



平成30年度2月補正予算の概要

平成31年2月
福岡県





平成30年度2月補正予算のポイント

(単位:百万円)

1 予算編成の考え方

【国補正予算関連事業分】

国の補正予算を最大限活用し、「豪雨災害復旧・復興」、「防災減災」、「農林水産業の競争力強化」等に取り組む

【通常分】

平成30年度の最終補正予算として、年度内に措置する必要がある経費を補正

2 補正予算の規模

区分	当初予算 A	現計予算 B	2月補正予算			2月補正後 予算 D=B+C
			国補正予算 関連事業分	通常分	計 C	
一般会計	1,732,549	1,771,658	35,568	△ 22,520	13,048	1,784,706
特別会計	985,427	985,427	430	934	1,364	986,791
計	2,717,976	2,757,085	35,998	△ 21,586	14,412	2,771,497

3 主な内容（一般会計）

【国補正予算関連事業分】

区分	予算額
○ 豪雨災害復旧・復興	4,048
○ 防災減災	25,007
○ 農林水産業の競争力強化	4,290
○ 子育て支援、福祉の充実	1,285
○ 地方創生の推進	938
合計	35,568

【通常分】

主な歳入増減		主な歳出増減	
● 県税	7,721	● 社会保障費	3,379
● 地方消費税清算金	△ 8,671	● 公共事業費	△ 20,923
● 地方譲与税	△ 836	● 災害復旧費	△ 4,927
● 国庫支出金	△ 14,783	● 税関連市町村交付金等	4,121

【国補正予算関連事業】



<河川の改良工事>

豪雨災害復旧・復興

○ 災害復旧の効果を高め、災害の再発を防止 40億4,768万円

- ・ 災害復旧と併せて行う河川、道路の改良工事を実施 33億4,998万円
- ・ 土石流や地すべりが発生した箇所に砂防ダム等を設置 6億9,770万円

防災減災

○ 災害時における交通ネットワーク機能を維持、強化 142億6,047万4千円

- ・ 緊急輸送道路を整備、道路法面の崩壊・落石対策等を実施 72億5,226万2千円
- ・ 西鉄天神大牟田線の連続立体交差事業を加速し、災害時の交通ネットワークを強化 70億821万2千円



<連続立体交差事業
(完成イメージ)>



<砂防ダムの整備>

○ 洪水・土砂災害防止、港湾の老朽化対策等を推進 76億1,826万円

- ・ 河川の護岸、砂防施設、地すべり防止対策施設等を整備 58億5,560万円
- ・ 港湾施設の老朽化対策工事を実施、高潮対策のための護岸等を整備 17億6,266万円

○ ため池、クリーク等の安全対策を実施 25億4,540万円

- ・ ため池、クリーク、農業用排水施設等を整備 24億7,540万円
- ・ 農業用ハウスの補強や防風ネットの整備費用を助成 7,000万円



<ため池の整備>

農林水産業の競争力強化

○ 産地の収益力を向上 27億4,431万5千円

- ・ コスト削減・高収益作物への転換に必要な低コスト耐候性ハウス等の整備費用を助成



<低コスト耐候性ハウス>

○ 中山間地域の農業所得を向上 6,500万円

- ・ 収益性の高い農産物の生産・販売を拡大するため、所得向上計画に基づき、農道の整備を推進



<コンバイン>

○ 林業・木材産業の生産力を強化 7億1,633万4千円

- ・ 原木の安定供給や製材工場の生産性強化のため、間伐・路網や木材加工施設等の整備費用を助成



<木材加工施設>

○ 農山漁村の生産基盤を強化 7億6,424万円

- ・ 用排水管理の効率化・省力化を図るため、水路・ポンプ等を改修 6億4,050万円
- ・ 漁港の荷さばき所、岸壁を整備 1億2,374万円

子育て支援、福祉の充実

○ 子育て支援を充実 2億8,977万2千円

- ・ 高等職業訓練促進給付金受給者を対象とした入学準備金・就職準備金を貸付
- ・ 「子育て応援の店」情報をスマートフォン等で確認できる電子マップを構築
- ・ ふくおか子育てマイスターと保育所等とのマッチングを支援



＜ふくおか子育てマイスター＞

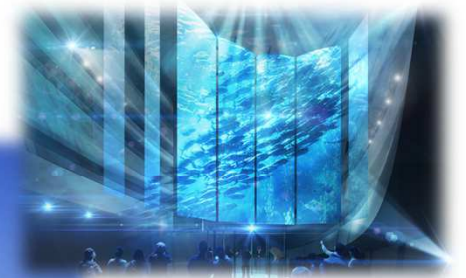
○ 社会福祉施設の施設整備を支援 9億9,506万円

- ・ 障がい者支援施設等の創設・改修費用を助成

地方創生の推進

○ 関門海峡ミュージアムの魅力を強化 1億7,699万6千円

- ・ 体験ゾーンの充実や海峡アトリウムでの臨場感溢れた展示更新を実施



＜関門海峡ミュージアム
・海峡アトリウム＞

○ 農水産物の生産性向上や農業者への支援機能を強化 7億6,113万9千円

- ・ 「博多和牛」のブランド力強化と生産性向上のため、農林業総合試験場の施設・設備を整備
- ・ G A P の取組みを拡大し、農業者の所得向上を支援するため、農業大学校の施設・設備を整備
- ・ アワビ、アサリの増殖やワラの生産性向上のため、水産海洋技術センターの施設・設備を整備
- ・ ガザミやアカウニ、ヨシエビの種苗の品質向上のため、栽培漁業センターの施設・設備を整備



＜栽培漁業センター＞